

令和6年度(2024年度)江戸川区立清新第一小学校(算数)科第(6)学年				
年間指導計画 及び評価規準				
【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ				
年	月	単元名	評価項目	評価規準
1 学期	4	文字を使った式/分数と整数のかけ算、わり算	【知技】 【思判】 【主体】	数量を表す言葉や口、○、△などの記号の代わりに、 x 、 a 、 b などの文字を用いて式に表したり、文字に数をあてはめて調べたりすることができる。
			【知技】 【思判】 【主体】	問題場面の数量の関に着目し、数量の関係を簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりしている。
			【知技】 【思判】 【主体】	文字を用いた式について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
	5	対象な図形/分数のかけ算	【知技】 【思判】 【主体】	分数×整数の乗法、分数÷整数の除法について理解し、それらの計算ができる。
			【知技】 【思判】 【主体】	分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算のしかたを多面的に捉え考えたりしている。
			【知技】 【思判】 【主体】	分数×整数の乗法、分数÷整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
	6	対象な図形/分数のかけ算	【知技】 【思判】 【主体】	対称な図形について理解し、線対称な図形や点対称な図形を作図することができる。
			【知技】 【思判】 【主体】	図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしているとともに、その性質をもとに既習の図形を捉え直したり日常生活に生かしたりしている。
			【知技】 【思判】 【主体】	対称な図形について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
	7	分数のわり算	【知技】 【思判】 【主体】	乗算が分数である場合の乗法の意味について理解し、分数の乗法の計算ができる。また、分数の乗法についても整数や小数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。
			【知技】 【思判】 【主体】	分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、乗算が分数である場合まで数の範囲を広げて乗法の意味を捉え直しているとともに、それらの計算のしかたを考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。
			【知技】 【思判】 【主体】	分数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
2 学期	8 9	データの見方/円の面積	【知技】 【思判】 【主体】	除算が分数である場合の除法の意味について理解し、分数の除法の計算ができる。また、分数の除法についても整数や小数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。
			【知技】 【思判】 【主体】	分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、除算が分数である場合まで数の範囲を広げて除法の意味を捉え直しているとともに、それらの計算のしかたを考えたり、それらを日常生活に生かしたりしている。
			【知技】 【思判】 【主体】	代表値の意味や求め方、度数分布を表す表やグラフの特徴及びそれらの方を理解している。また、目的に応じてデータを収集したり適切な手法を選択したりするなど、統計的な問題解決の方法を知っている。
	10	比例と反比例/角柱と円柱の体積	【知技】 【思判】 【主体】	目的に応じてデータをまとめて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断しているとともに、その妥当性について批判的に考察している。
			【知技】 【思判】 【主体】	データを収集したり分析したりすることについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
			【知技】 【思判】 【主体】	円の面積の計算による求め方について理解している。
	11	比	【知技】 【思判】 【主体】	図形を構成する要素に着目し、円の面積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ確かな表現に高め、公式として導いている。
			【知技】 【思判】 【主体】	円の面積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
			【知技】 【思判】 【主体】	比例の意味や性質を理解している。また、比例の関係をを用いた問題解決の方法や、反比例の関係について知っている。
	12	拡大図と縮図	【知技】 【思判】 【主体】	伴って変わる2つの数量を見だして、それらの関係に着目し、目的に応じて表や式、グラフを用いてそれらの関係を表現して、変化や対応の特徴を見いだしているとともに、それらを日常生活に生かしている。
			【知技】 【思判】 【主体】	伴って変わる2つの数量について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
			【知技】 【思判】 【主体】	角柱及び円柱の体積の計算による求め方について理解し、それらの体積を公式を用いて求めることができる。
3 学期	1	並べ方と組み合わせ	【知技】 【思判】 【主体】	図形を構成する要素に着目し、角柱及び円柱の体積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ確かな表現に高め、公式として導いている。
			【知技】 【思判】 【主体】	角柱及び円柱の体積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
			【知技】 【思判】 【主体】	比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくらすることができる。
2	算数をふり返ろう！もっと楽しもう！	【知技】 【思判】 【主体】	日常の事象における数量の関に着目し、図や式などを用いて数量の関の比べ方を考察し、それを日常生活に生かしている。	
		【知技】 【思判】 【主体】	比について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。	
		【知技】 【思判】 【主体】	拡大図や縮図について理解し、それらの図形を作図することができる。	
3	算数をふり返ろう！もっと楽しもう！	【知技】 【思判】 【主体】	図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしているとともに、日常生活に生かしている。	
		【知技】 【思判】 【主体】	拡大図や縮図について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。	
		【知技】 【思判】 【主体】	起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を知っている。	
3	算数をふり返ろう！もっと楽しもう！	【知技】 【思判】 【主体】	事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、落ちや重なりなく調べる方法を考察している。	
		【知技】 【思判】 【主体】	起こり得る場合について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。	
		【知技】 【思判】 【主体】		